

令和6年度第3次糸島市観光振興基本計画策定のための基礎調査業務委託に係る公募型プロポーザル における質問への回答

番号	区分	ページ	項目	質問内容	回答
1	仕様書	P1	観光動向調査	「安価で効率が良い設計について」 標記の件について、5年毎に実施可能な市の予算の目安があればご教示いただきたい。	5年毎の動向調査予算の目安は、調査方法等が仕様が決まっていないため、お示しできません。 観光の現状と課題を把握し、よりよい観光のまちづくりをしてくために継続的に動向調査を実施していきたいと考えています。そのために、限りある予算のため、安価で効率が良い手法を選択していきたいと考えています。
2	仕様書	P2	観光動向調査	「平成27年から28年に実施した観光入込客動向調査について」 標記の件について、報告書を公開いただきたい。また、報告書に以下の記載がない場合は合わせてご教示いただきたい。 ・調査場所54箇所のリスト ・調査票（設問と選択肢がわかるもの） ・調査手法の詳細	平成27年から28年に実施した観光入込客動向調査報告書は、観光戦略を練るための基礎資料としているため、報告書の公開は行っていません。 しかし、調査内容、調査方法、調査結果の概要については、「糸島市第2次糸島市観光振興基本計画」P22に記載していますのでご覧ください。 https://www.city.itoshima.lg.jp/s026/050/010/010/s010/20161209140908.html
3	仕様書	P2	観光動向調査	「調査のサンプル数について」 「調査時期ごとに5,000サンプル以上、各期合計20,000サンプル以上とすること。」とあるが、この記載は平成27～28年度調査の仕様であり、分析に必要な有意性を確保できれば、サンプル数は事業者の提案事項という認識でよいか。	お見込みのとおりです。 分析に必要な有意性を確保できれば、サンプル数は事業者の提案事項という認識でよいです。
4	仕様書	P2	観光動向調査	「調査場所とサンプル数について」 ・前回調査では、調査場所54ヶ所、合計サンプル数20,000以上とありますが、今回調査では調査場所及びサンプル数について指定はございますか。	観光動向調査において、調査場所及びサンプルの指定はありません。 仕様書P1の（1）観光動向調査に記載している内容を踏まえ、調査場所やサンプル数などをご提案ください。
5	仕様書	P2	報告書の作成	「報告書の構成について」 「観光動向調査」と「第2次計画の進捗状況と成果の分析評価」は一つの報告書にまとめて作成することを想定されていますか。それとも、別々の報告書としての作成を想定されていますか。	報告書の作成方法について決まりはありません。 「観光動向調査」と「第2次計画の進捗状況と成果の分析評価」ひとつにまとめて良いですし、別々に報告書として作成しても構いません。 構成も含めてご提案ください。
6	その他	—	「観光入込客数について」	「観光入込客数について」 第2次糸島市観光振興基本計画18ページ記載の観光入込客数について、令和元年以降の数値をお教えいただくことは可能でしょうか。	令和元年以降、糸島市が独自に把握している観光入込客数は以下のとおりです。 令和2年 545.8万人 令和3年 609.6万人 令和4年 682.9万人